記入日　令和７年　　月　　日

様式２

（宛先）

滋賀県　総合企画部ＣＯ₂ネットゼロ推進課

提出者（　　自薦　　・　　他薦　　）

※該当する方を〇で囲ってください。

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

「しがCO₂ネットゼロみらい賞」に下記のとおり応募します。

１　応募する事業所について

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業所の名称 |  | | | | | | | |
| 事業所の  所　在　地 | 〒 | | | | | | | |
| 業　　種 |  | | | | | | | |
| 事業規模 | 従業員等の数 |  | | | | 人 | | |
| 資本金等の額 |  | | | | 万円 | | |
| 担　当　者  連　絡　先 | 部署名 |  | | | | | | |
| 担当者名 |  | | | | | | |
| 電話番号 |  | | | | | | |
| FAX番号 |  | | | | | | |
| 電子メール |  | | | | | | |
| 「しがＣＯ₂ネットゼロムーブメント」  の取組への賛同状況 | | | 下記の該当欄に○をつけてください。 | | | | | |
| 賛同済み |  | 賛同手続中 | |  | |
| これまでの受賞歴（該当がある場合） | |  | | | | | | |
| 要件等  チェック欄 | | 滋賀県内の事業活動において先進的な設備の導入や創意工夫を凝らした省エネの実践等により、ＣＯ₂排出量を削減する取組です。  過去に同賞および「滋賀県低炭素社会づくり賞」、「しが発低炭素ブランド認定」の受賞・認定歴がない事業所、もしくは、前回の受賞・認定内容以外の取組において応募するものです。  応募する事業所は、以下のいずれにも該当しません。県が必要と認める場合には、滋賀県警察本部に照会することを承諾します。  ア　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号。イにおいて「暴対法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）  イ　暴力団員（暴対法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）  ウ　自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を与える目的をもって、暴力団または暴力団員を利用している者  エ　暴力団または暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与する等直接的もしくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、または関与している者  オ　暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者  カ　アからオまでのいずれかに該当する者であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている者  他薦の場合、予め被推薦者から推薦について了承を得ました。（自薦の場合、チェック不要） | | | | | | |

２　応募対象について

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 応募対象  （いずれか1つを選択） | 製品  　技術（研究開発中のものを含む）  　県内で提供するサービス | | | |
| 製品・サービスの名称 |  | | | |
| 製品・サービスの  アピールポイント  （キャッチコピー）等 |  | | | |
| ＣＯ₂排出削減の  ポイント |  | | | |
| 滋賀県との関わり |  | | | |
| 「しがＣＯ₂ネットゼロムーブメント」  の取組への賛同状況 | 下記の該当欄に○をつけてください。 | | | |
| 賛同済み |  | 賛同手続中 |  |

注　表彰後にガイドブック等で紹介する際に使用しますので、それを念頭に記載してください。

３　応募内容ついて

（１）削減効果　※（別紙）様式２記入例を参考に記入してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価の対象・貢献シナリオの概略 |  | | | | |
| ❶ 貢献量  (削減効果)  ※いずれか1つを  選択してください。 | 総量削減 |  | t-CO₂ |  | 年間 |
| 原単位削減 | （削減量と併せて、原単位の考え方を記入してください。） | | | |
| エネルギー原単位とは、エネルギー使用量をエネルギー使用量と密接な関係を持つ値で除した値をいいます。 | | | |
| ❶-1算定の過程  ※設定のない項目に  ついては、設定なし  と記入してください。 | １）評価対象 | | | | |
| ２）評価する範囲 | | | | |
| ３）時間軸 | | | | |
| ４）使用先範囲 | | | | |
| ５）ベースライン | | | | |
| ６）評価活動範囲 | | | | |
| ７）寄与度の算定  （※部品・素材等の生産事業者のうち、最終製品全体の削減量を算定しており、最終製品の生産額に対する評価対象（部品・素材等）の生産額が把握できない場合、寄与度（最終製品の貢献量のうち生産した部品等が寄与した割合）の算出が必要です。） | | | | |
| ８）関連データの収集 | | | | |
| ❶-2貢献量の  　　算出方法 |  | | | | |

（２）その他の評価項目

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ❷ 独自性  ・先進性 | （当該製品等の独自性・先進性について記入してください。） | | | |
| ❸ 全社的な  取組状況 | （組織的・全社的な取組等について記入してください。） | | | |
| ❹ 持続性 | 取組開始年度 | 年度～ | 取組継続年数 | 年 |
| （これまで日常的・継続的にどのような取組をしてきたか、また今後どのように持続的に展開する予定か、記入してください。） | | | |
| ❺ 汎用性  ・波及性 | （製品等の社会への波及効果等について記入してください。） | | | |
| その他  (該当があれば) | （上記のほか、アピールしたいポイントなど、自由に記入してください。） | | | |
| 備　考  (該当があれば) | （添付資料名や活動内容が掲載されたHPのリンク等を記入してください。） | | | |

注　記入欄が足りないときは、欄を追加して記入することや、図表や資料または写真を添付することができます。

（ただし、当応募書（添付資料を除く）は５頁までとします。）

また、必要に応じて、追加資料の提出をお願いする場合がございますので、予めご了承ください。